

すみださくら歌劇団 第15回公演

ことうもり

ヨハン・シュトラウス2世 作曲
古川真紀 台本 全2幕 日本語上演

指揮 大浦智弘 / 演出 古川真紀<総合芸術監督>
歌唱指導 倉沢一郎<賛助出演>
ピアノ 比留間千里 / 照明 瀧澤和也

出 演

すみださくら歌劇団

2025年6月29日(日)
14:00開演(13:15開場)

曳舟文化センター 劇場ホール

入場料 1,000円(全席自由)

主催 すみださくら歌劇団

後援 墨田区教育委員会・すみださくら歌劇団後援会

すみださくら歌劇団の「こうもり」

19世紀末、オーストリアの温泉地イシュル。親友のアイゼンシュタインのイタズラで酷い目に遭ったファルケ博士がその復讐を企む物語。大晦日だというのに、アイゼンシュタインは刑務所に入る羽目に。ファルケは落ち込む友人をロシアの大富豪オルロフスキー公爵の仮面舞踏会に誘います。アイゼンシュタインが妻のロザリンデに大げさな別れを告げて出かけた後、家にやって来たのはロザリンデの元恋人のアルフレード。アルフレードは夫の留守に彼女と素敵な夜を過ごそうとやって来たのですが、ちょうどそこに登場した刑務所長フランクにアイゼンシュタインと間違われて刑務所に連行されてしまいます。実はファルケはアイゼンシュタインだけではなく、ロザリンデ、フランク、そしてアイゼンシュタイン家の小間使いアデーレまでもその舞踏会に招待していたのです。さあ、その舞踏会ではいったい何が起ころのか？ファルケ博士の復讐とは？10年ぶりのすみださくら歌劇団の「こうもり」、お得意のオペレッタ、乞うご期待です！

草オペラをめざしお陰様にて第15回 ～すみださくら歌劇団～

墨田区の生涯学習講座「オペラ歌手入門」から生まれたすみださくら歌劇団は、草野球にならない「草オペラ」をめざし、歌の経験に関係なく楽しみながらオペラを学び・発表する団体として皆様に支えられながら今日に至ります。全員で合唱のみならずソロリストも務め、さらに衣裳・メイク・道具類他オペラ制作の全てに携わり総合芸術を学んでいます。



指揮／大浦智弘



すみださくら歌劇団(50音順)



織田孝志



小林真一



鹿野里美



杉本美直子



長坂寿俊



花村明美



演出／古川真紀
(総合芸術監督)



演野智子



弘中史子



弘中義夫



横倉円佳



吉澤晶子



ピアノ／比留間千里



照明／瀧澤和也



歌唱指導／倉沢一郎
(賛助出演)



すみださくら歌劇団合唱団(2024.12 現在)

小林雅行 斎藤 愛

チケット・お問い合わせ：各団員または
メール operasakura@yahoo.co.jp
TEL 090-1119-4268 (吉澤)

曳舟文化センターご案内

東京都墨田区京島 1-38-11
03-3616-3951
「京成曳舟駅」より徒歩1分
東武「曳舟駅」より徒歩4分

